

## 小学校体育大会での光り、輝き

10月12日(水)、さわやかな秋空の下「第60回長崎市小学校体育大会」が予定通り開催されました。朝の子どもたちの表情は、いよいよ本番を迎えたという気持ちの高まりと、出場できる喜びが感じられました。陸上競技場での南陽小の応援席は、ホームストレート側のゴールラインに一番近い所で、声は出せないものの友達の活躍を間近で見ながら拍手で応援することができました。

結果は、陸上競技の個人種目の5名とリレーで1チームが入賞し、第3班の総合優勝にすることができました。(優勝旗は学校HPのトップにあげています:[トップページ](#)|[長崎市立南陽小学校 \(nagasaki-city.ed.jp\)](#))



球入れでは、前半組・後半組とも、特に練習してきた第1投、第2投が緊張からか目指していたほど入らず、中盤は巻き返したものの入賞には至りませんでした。一方長縄は、前半組・後半組とも最初の10秒ほどは、とてもリズムがよく他校をリードしているようでしたが、一度ミスすると反対に急に慌てだしてリズムを取り戻すことがなかなかできずにタイムアップとなりました。

入賞できた喜びを味わった子がいる一方で、競う相手がいる競技会では、誰もが練習通りに力を発揮して入賞するのは難しいことです。悔しさや歯がゆさを感じた子もまたいます。

報告会で6年生に話したことは、「小体会に出場したことは楽しかった、または悔しかった等の気持ちの思い出として残るだけではない。本番に向けて、考えて、動いた経験や、続けてきた努力がみなさんの心と体にエネルギーとして蓄えられたのです。このエネルギーを、卒業までの小学校生活のいっそうの充実に使ってください。」です。6年生の子どもたちのますますの光り、輝きが大いに期待できる大会でした。下の画像は、18日(火)に実施した報告会及び伝達表彰会の様子です。



その他の画像はこちらをクリック:[小体会結果報告及び伝達表彰会 | 長崎市立南陽小学校 \(nagasaki-city.ed.jp\)](#)

## 宿泊体験学習での光り、輝き

5年生は、10月12日(水)～14日(金)の2泊3日、「日吉自然の家」での宿泊体験学習に行ってきました。学校を出た「公(おおやけ)の場」での様々な活動に取り組む中で、どう行動し、どれだけ支え合い、どんな達成感を得られるかが試される3日間でした。

引率者の声や子どもたちとの会話から、意識を高く持ち、自分たちで律し、自分たちで考えて活動を充実させて楽しむことができたようです。大きな行事を越えてステップアップした5年生の今後ますます楽しみです。

